



のびのこちゃん

横浜市立竹山小学校 学校だより

あ お だ け



たけまるくん

令和8年6月29日 7月号

「言葉」を大切に使う

校長 松本 真理

梅雨の合間に水泳をしている日々です。

6月17日から18日に6年生と日光に行きました。

修学旅行では、車から降りる度、運転手さんに「ありがとうございます」と挨拶している姿に、子どもたちの素敵な一面を垣間見ることができました。また、友達が困っていると「大丈夫？」と声をかけて、助けてあげる姿も見かけました。さすが竹山小学校の6年生です。



華厳の滝にて

先日の朝会で、子どもたちに「言葉について」の話をしました。毎日使っている言葉には、言われて嬉しい気持ちになる言葉と言われたら悲しくなる言葉があるので、「ありがとう」「よかったね」「がんばれ」といった温かい言葉を使いましょうと話しました。子どもたちには、この行動は学校の目標である「協力レンジャー」につながっている、とも言いました。



たてわり活動にて

よく優しい人の周りには優しい人が集まる、と言われることがあります。それはきっと温かい言葉かけをしてもらった人は、温かい言葉をかけるようになるからだと思います。たてわり活動では、困っている1年生に寄り添っている6年生がいました。きっとその1年生は、将来温かい言葉をかけることのできる人になることでしょう。昨日は地域の方が、道に落とした本校児童の落とし物を届けてくださいました。これは言葉ではありませんが、竹山の地域の温かさを感じました。ありがとうございました。

4, 5年生は明日から三浦宿泊体験学習です。温かい言葉を使いながら、めあてに向かってがんばって活動することでしょう。楽しみです。保護者の皆様、地域の皆様、今月も子どもたちの成長のために変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

4, 5年生は明日から三浦宿泊体験学習です。温かい言葉を使いながら、めあてに向かってがんばって活動することでしょう。楽しみです。保護者の皆様、地域の皆様、今月も子どもたちの成長のために変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。